

イタリア語名詞と日本語名詞の指小辞の対照研究

ブリュワー エマ

(言語文化学部 イタリア語専攻)

キーワード：日本語, イタリア語, 指小辞, 名詞, 対照研究

1. はじめに

イタリア語には名詞の語尾につく指小辞がある。日本語にも指小辞のような働きを果たすといわれている「コ」がある。亀井 他 (編)(1996:638) によると、指小語とは名詞・形容詞・副詞に接辞を付けて、それらの語のさす事物の寸法・度合いがごく小さいこと、などを意味する派生語のことである。指小辞は口語や俗語で、愛らしさの強調や、愛着や親密さ、またはその逆に軽蔑や侮辱などの情緒的表現として用いる場合が多いという。本稿では、日本語の「コ」を指小辞として捉え、イタリア語の指小辞を対照し、類似点・相違点を見つけることを目的とする。なお、特に断りのない限り例文番号、グロス、日本語訳、図表番号は筆者によるものである。

2. 先行研究

2.1. Jurafsky (1996)

Jurafsky (1996 : 533-572) によると、指小辞 (diminutives) とは、ほとんど全ての言語において存在し、形態的役割を果たすもので、少なくとも「小さい」を意味するものであると定義した。接辞、子音、母音、もしくは語彙の声調、品詞や性の変化などの形態がある。

60以上の言語を対象に指小辞についての資料の分析を行い、その意味構造を図1のように提示している。先の研究者は「小さい」から指小辞の意味が派生したと提唱することが多いが、Jurafsky (1996) は「子供」が中核をなしていると提唱している。「小型の」、「模造」、「関連する」、「一部」、「正確さ」、「部分 (詞)」、「近似」は「意味論的」であり、「親愛の情」、「ペット」、「同情」、「親密」、「侮り」、「緩衝表現」は「語用論的」である。そして「子供」、「小さい」、「女性」に関しては意味論的でも語用論的でもある。指小辞の意味は、各言語で通時的に真ん中にある意味から端にある意味へと派生していくという。

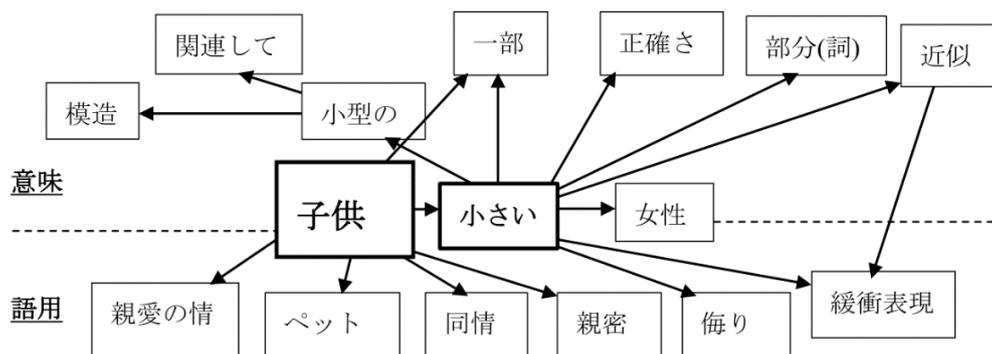


図 1: 指小辞の意味構造 (Jurafsky 1996: 542 を基に筆者作成)¹

2.2. 坂本 (1979)

坂本 (1979: 46) によると、名詞の語尾にある特定の接尾辞をつけることによって、その名詞に特別の意味を与えることがある。増大接尾辞、縮小接尾辞、愛称接尾辞、軽蔑接尾辞の4種類に分けられるという。本稿は縮小接尾辞のみを取り上げる。

坂本 (1979: 46-47) によると、縮小を表すには、-ino (a), -ello (a), -etto (a) がつけられ、「小さな」の意味を与える。

(例) tavolo 「テーブル」 → *tavolino* 「小テーブル」
 contadina 「百姓の女」 → *contadinella* 「百姓の小娘」

縮小辞は「小さきものいと愛らし」の言葉のように愛称接尾辞と同じようなニュアンスを出すことが多い。-icino (a), -olino (a), -icello (a), -cciuolo (a), -otto (a) は「小さくて可愛らしい」のニュアンスを持つ。

(例) lume 「燈火 (ともしび)」 → *lumicino* 「小さな可愛らしい燈火」
 pesce 「魚」 → *pesciolino* 「可愛い小魚」

2.3. 皆島 (2003)

以下、皆島 (2003: 107-117) をまとめる。なお本稿では名詞に伴う指小辞について扱うため、名詞以外の品詞の記述に関しては取り扱わない。

皆島 (2003) は日本語の指小辞「コ」を次のよう3種類の形態素に区別した。

①接頭辞としての「子-」

¹ 日本語訳は中尾 (2004) によるものである。

表 1: 接頭辞としての「子-」

基語の種類	付属する意味
人間	「従属」
動物、植物	「若い」「幼い」「派生」
無生物	「従属」「小さい」

(皆島 2003: 112 を基に筆者作成)

②接尾辞としての「-子」

表 2: 接尾辞としての「-子」

基語の種類	付属する意味
人間、場所、時代	「典型的な行動様式」
動作	「従事者」「道具」
親族・身内	「親愛の情」

(皆島 2003: 114 を基に筆者作成)

③接頭辞としての「小-」

表 3: 接頭辞としての「小-」

基語の種類	付属する意味
人間、動物	「若い」「小さい」
無生物、自然現象	「小さい」
数詞	「近似値」
身体部分	「一部分」

(皆島 2003: 117 を基に筆者作成)

2.4. 先行研究のまとめと問題点

坂本 (1979) は、イタリア語の主な指小辞は *-ino*, *-etto*, *-ello* であると述べている。そして、*-icino*, *-olino*, *-icello*, *-cciuolo*, *-otto* も「可愛らしい」というニュアンスを加えるために使用されることもある。これらの指小辞の使用の実態を確認する必要がある。

先の研究者は指小辞の意味特性の中核を「小さい」カテゴリーと提唱することが多いのに対し、Jurafsky (1996) は「子供」が中核をなしていると提唱している。

皆島 (2003) で述べられた日本語の指小辞3つの「コ」の特性は、Jurafsky (1996) の提唱した意味特性のうち「子供」、「小さい」、「一部」、「部分」、「女性」、「小型」、「親愛の情」、「軽蔑」、「近似」であると捉えることが出来る。日本語の指小辞の意味範囲を確認し、イタリア語の指小辞に対しても Jurafsky (1996) の示した意味特性に再分類していく余地があると考えられる。

3. 本調査

3.1. 本調査 I

本調査 I は、指小辞の「子供」との強い関連性を踏まえて、フランス語原作の児童書である Saint-Exupéry (1943) *Le Petit Prince* を調査資料として対照調査を行う。イタリア語版は Bregoli (tr.) *Il piccolo principe* (1994)、日本語版は『星の王子さま』河野 (訳) (2006) を扱う。イタリア語版で出現した指小辞を取り上げ、それに対応する日本語訳、意味カテゴリー Jurafsky (1996) の提唱した意味カテゴリーを基に分析する。次に、日本語版で出現した指小辞を抽出し、対応するイタリア語訳を挙げ、Jurafsky (1996) の提唱した意味カテゴリーを用いて分類する。分類の困難な指小語に関しては文脈を考慮するため、例文とともに対訳文を適宜に取り上げる。日本語の指小辞に関しては、皆島 (2003) が日本語の指小辞として挙げている「コ」に絞って調査を行う。

Il piccolo principe においてイタリア語の指小語を 14 例²見つけることが出来た。-ino/-ina は 4 例、-etto/-etta は 9 例、-uccia/uccia は 0 例、-ello/-ella は 1 例出現した。『星の王子さま』の指小語は 3 例である。以下に主な用例を挙げる。

表 4: *Il piccolo principe* におけるイタリア語の指小語と日本語の対訳

出現回数	イタリア語指小語	日本語対訳	意味カテゴリー
5	ramoscello	小さな茎 (1) 茎 (4)	小さい
4	cassetta	木箱	小型の
3	gallina	ニワトリ	女性

接尾辞の「-子」が 1 例、接頭辞の「小-」が 2 例であった。以下に全用例を挙げる。

表 5: 『星の王子さま』に出現した日本語の指小語

出現回数	日本語指小語	イタリア語対訳	意味カテゴリー
162	王子	principe	子供
11	小惑星	pianeta	小さい
2	小麦	grano	小型の

以下の表でそれぞれの言語の意味カテゴリーを挙げる。

表 6: 本調査 I におけるイタリア語と日本語の指小辞の意味カテゴリー

イタリア語指小辞	小さい、子供、小型の、女性、関連して
日本語指小辞	小さい、子供、小型の

² 本稿においての「～例」は、異なり語数を表している。

3.2. 本調査Ⅱ

本調査Ⅱでも児童向けの小説を用いる。イタリア語原作の児童向け小説である Collodi (1883) *Le Avventure di Pinocchio: Storia di un burattino di legno* とその日本語版『ピノキオの冒険』金原 (訳) (2013) を用いる。調査方法は本調査Ⅰと同様である。

Le Avventure di Pinocchio: Storia di un burattino di legno では、指小語は96例出現した。そのうち、指小接尾辞 *-ino/-ina* は80例、*-etto/-etta* は8例、そして *-uccio/-uccia* は4例、*-ello/-ella* は4例出現した。

表 7: *Le Avventure di Pinocchio: Storia di un burattino di legno* の主な指小語

イタリア語指小語	日本語対訳	意味カテゴリー	出現回数
<u>burattino</u>	操り人形	子供	172
<u>vocina</u>	小さな声 (18) 小声 (2)	小さい	20
<u>contadino</u>	農夫	一部	11

日本語版の『ピノキオの冒険』では、日本語の指小語は合計37例出現した。接頭辞の「子-」を使った指小語は5例、接尾辞としての「-子」は3例、接頭辞としての「小-」は11例あった。以下に主な用例を挙げる。

表 8: 『ピノキオの冒険』に出現した日本語指小語

日本語指小語	イタリア語対訳	意味カテゴリー	出現回数
小石	sassi	小さい	4
小僧	cattivo	侮り	3
首根っこ	collottola	部分	2

本調査Ⅱの結果、イタリア語と日本語の指小辞の特性を以下の表の通り分類できた。

表 9: 本調査Ⅱにおけるイタリア語と日本語の指小辞の意味カテゴリー

イタリア語指小辞	小さい、子供、小型の、女性、関連して、侮り、一部、緩衝表現、親愛の情、近似
日本語指小辞	小さい、子供、小型の、侮り、部分

3.3. 本調査Ⅲ

本調査Ⅲでは、2021 に配信されたネットフリックスのドラマ “Generazione 56K” の第1回～第4回³を調査資料とした。本ドラマはイタリアのコメディ・恋愛ドラマで、指小語の「同情」「親愛の情」「皮肉」などの意味カテゴリー、本調査Ⅰ、Ⅱよりも現代の指小語もみられることを期待して選んだ。使用言語はイタリア語で、調査方法は本調査Ⅰ、Ⅱと同様に行う。

“Generazione 56K” において、イタリア語の指小語を22例見つけることができた。*-ino/-*

³ 第1回の長さは33分、第2回は28分、第3回は31分、第4回は29分である。

ina は 12 例、-etto/-etta は 7 例、-ello/-ella は 2 例、-uccio/uccia は 0 例出現した。“Generazione 5K”の日本語字幕における指小語は 4 例であった。以下に主な用例を挙げる。

表 10: “Generazione 56K” に出現したイタリア語の指小語と対応する日本語訳

イタリア語指小辞	日本語対訳	意味カテゴリー	出現回数
cuoricino	ハート、対訳なし	小さい	6
cassetta	テープ、ビデオ	模造	5
bambino	赤ちゃん	子供	3
ragazzino	子、子供	小さい	3
carino	イケメン、可愛い	親愛の情	3

接尾辞「-子」が 3 例、接頭辞「小-」が 1 例出現した。本調査Ⅲの結果、イタリア語と日本語の指小辞の特性を以下の表の通り分類できた。

表 11: “Generazione 5K” の日本語字幕における指小語

日本語指小辞	イタリア語対訳	意味カテゴリー	出現回数
女子	femmina	子供	3
男子	対訳なし	子供	1
お小遣い	paghetta	小さい	1
振り子	pendolo	部分	1

表 12: 本調査Ⅲにおけるイタリア語と日本語の指小辞の意味カテゴリー

イタリア語指小辞	小さい、子供、小型の、関連して、模造、親愛の情、侮り、緩衝表現
日本語指小辞	小さい、子供、部分

3.4. 本調査 I ~Ⅲの結果

調査の結果、イタリア語指小辞と日本語指小辞の共通する特性を【A】、イタリア語指小辞のみの持つ特性を【B】、日本語指小辞にのみ存在する意味カテゴリーを【C】両言語の指小辞でみられなかった意味特性を【D】に分類することが出来た。図 2 にこれを図式化し、表 18 で具体例を挙げつつまとめる。

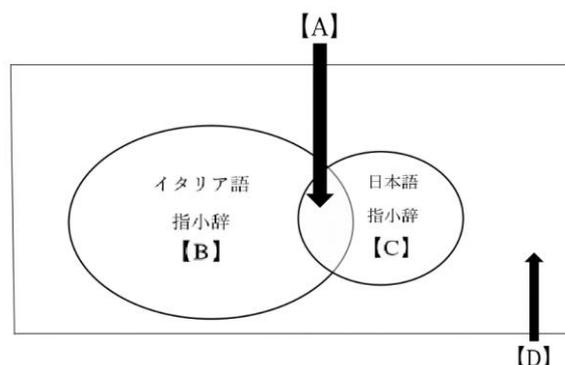


図 2: イタリア語指小辞と日本語指小辞の意味特性分類

表 13: イタリア語と日本語の指小辞の意味カテゴリー分類

分類	特性カテゴリー	指小語の例	
		イタリア語	日本語
【A】 イタリア語と日本語指小辞に共通してみられる	「小さい」	foglietto 「紙-DIM」	小石
	「子供」	ometto 「男-DIM」	子牛
	「侮り」	vestituccio 「服-DIM」	小娘
	「小型の」	fazzoletto 「ネクタイ-DIM」	小指
	「親愛の情」	carino 「可愛い-DIM」	むうたん
【B】 イタリア語指小辞のみにみられる	「模造」	cassetta 「箱-DIM」	
	「関連して」	panino 「パン-DIM」	
	「女性」	gallina ⁴ 「ニワトリ-DIM」	
	「緩衝表現」	vecchietto 「お年寄り-DIM」	
	「一部」	contradino 「地方-DIM」	
【C】 日本語指小辞のみにみられる	「部分」	首根っこ	
	「近似」	ventina 「20-DIM」	
【D】 共通してみられなかった	「正確さ」、「ペット」、「同情」、「親密」		

6. まとめ

本稿で行った調査で得られたデータを基に、イタリア語指小辞、日本語指小辞の意味特性の放射状カテゴリーを作成する。

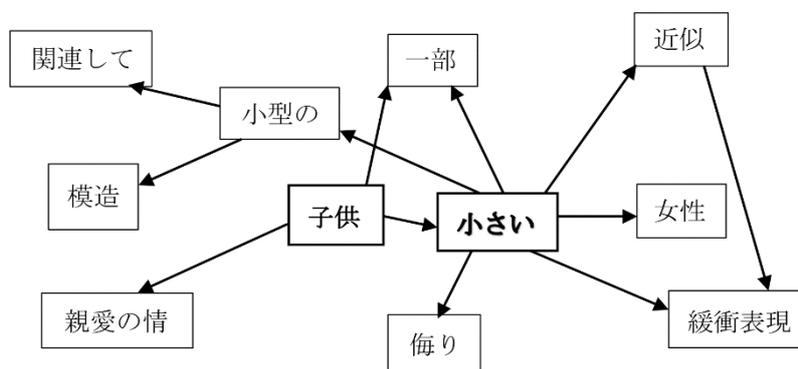


図 3: イタリア語指小辞の放射状特性カテゴリー

⁴ gallina はオスのニワトリを表す gallo に女性形の指小辞 -ina をつけてメスのニワトリを表す物である。男性形の ino をつけることはできない。

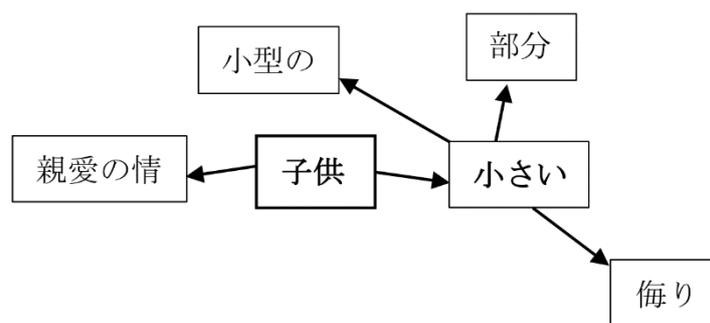


図 4: 日本語指小辞の放射状特性カテゴリー

7. おわりに

本稿における研究では、特に日本語の指小語のデータが不十分であったと考えられる。そのため、図 4 において提唱した放射状特性カテゴリーを断定することができないが日本語においても当てはまるのかどうかは分からない。したがって、日本語の指小語が多くみられる資料を入手し、更なるデータの収集を行う必要がある。

参考文献

Bartens, Angela and Nicolas Sandström (2006) Towards a description of Spanish and Italian diminutives within the Natural Semantic Metalanguage framework. *Semantic Primes and Universal Grammar. Empirical evidence from the Romance languages*. 331-360. Amsterdam / 亀井孝・河野六郎・千野栄一 (編)(1996)『言語学大辞典: 術語編』第 6 巻. 東京: 三省堂./ 坂本鉄男 (1979)『現代イタリア文法』東京: 白水社./ 中尾裕子 (2004)「指小接尾辞 (-#k) の意味構造」『ロシア語ロシア文学研究』36: 93-101. 東京: 日本ロシア文学会./ 皆島博 (2003)「日本語の指小辞「コ」について-エウエ語との対照-」『一般言語学論叢』6: 107-132. 茨城: 筑波一般言語学研究会.

調査資料

Collodi, Carlo (1883) *Le Avventure di Pinocchio: Storia di un burattino di legno*. Firenze: Felice Paggi Editore. / *Generazione 56K* (2021) <https://www.netflix.com/search?q=genera&jbv=81171140> Netflix (最終閲覧日: 2021 年 12 月 6 日). / コッローディ, カルロ (著)・金原瑞人 (訳) (2013)『ピノキオの冒険』東京: 西村書店./ Saint-Exupéry, Antoine, Nini Bompiani Bregoli (tr.) (1998) *Il piccolo principe* Milano: Bompiani. / サン＝テグジュペリ (著) 河野万里子 (訳) (2006)『星の王子さま』東京: 新潮文庫.